



Bee患者自動受付機 設定マニュアル



はじめに

Bee患者自動受付機は、来院患者さまがご自身で受付業務を行えるようサポートし、受付業務の自動化を促す製品です。

患者様が本機で受付を行うと、3Beesの各アプリと瞬時に連携して番号票を発券、Bee順番管理やカルテID連携に番号が表示されます。Bee診察予約で予約情報を管理している場合には、番号票や出庫票に予約時間を印刷することもできます。

ご利用条件

Bee患者自動受付機の導入には、以下の条件を満たす必要があります。

- Bee順番管理をご利用いただいていること
- カルテID連携を導入していること
- 番号票の印刷が可能なレシートプリンター（発券機）を導入していること※1
- インターネット、およびエクスチェンジ端末に接続可能な無線LAN環境があること
- 診察券にQRコードもしくは対応しているバーコードが印字されていること※2
- iOSおよび、Bee患者自動受付機アプリの最新バージョンを使用していること

※1 3Beesの対応レシートプリンターは以下のとおりです。

- EPSON TM-m30
- EPSON TM-T88V-I
- EPSON TM-T88V-DT

※2 対応しているバーコード規格は以下のとおりです。

- QRコード
- Code 39
- Code 128
- ITF

セットアップの流れ

Bee患者自動受付機をお使いになるためには、Bee患者自動受付機本体と、3Beesアプリ双方の設定を行う必要があります。本マニュアルの手順に従って設定を行ってください。

Step1: 機器の設置

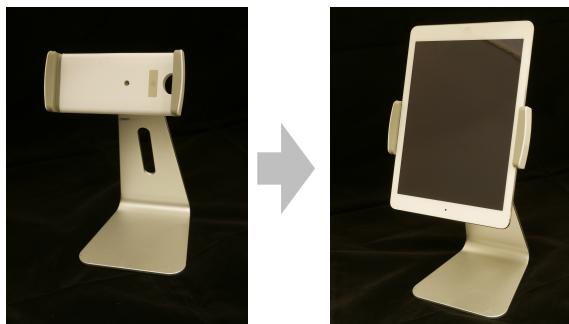
Step2: Bee患者自動受付機の初期設定

Step3: 3Beesアプリの設定

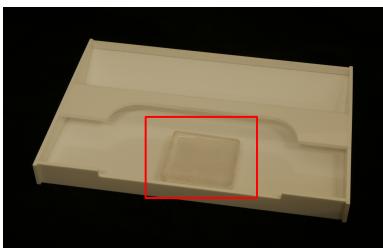
Step4: 動作確認

Step1: 機器の設置

- 最初に、Bee患者自動受付機本体の設置場所を決めてください。受付票印刷用プリンタも併置しますので、プリンタが置けるスペースがあり、電源と有線LANへ接続できる場所が必要です。また、強い照明があたると、バーコードの読み取り精度が下がりますので、できるだけ照明が直接当たらない場所をお選びください。
- iPad(Bee患者自動受付機本体)を、ホームボタンが上に来る方向で、Bee患者自動受付機専用スタンドに組み付けてください。



- カード置きの裏側に、防振粘着マット2枚を重ねて貼り付けます。



- Bee患者自動受付機専用スタンドにカード置きを組み付けます。



- iPad(Bee患者自動受付機本体)の背面カメラ部に、iPad用ヘリスコープレンズを取り付けます。この際、レンズの開口部が下向き(電源ボタン側)になるよう取り付けてください。



【Note】

- iPad用ヘリスコープレンズには磁石が埋め込まれていて、磁力でiPadに取り付けます。iPadのレンズ周辺はアルミ製で直接磁石が付きませんので、同梱の丸い鉄製リングをレンズ側に貼り付けてください。
 - 磁石での取付が不安定な場合、粘着シートで取り付けていただいて構いません。
- 診察券のバーコードが読み取れることを、テスト用の診察券等を用いて確認してください。診察券の置き場所によって読み取り精度が変わりますので、バーコードの読み取りエラーが起きにくい場所に診察券を置いてもらえるよう、ガイドシール、ガイドバーをカード置きに貼り付けてください。

【Note】

- Bee自動受付機は、診察前やご使用前に必ず充電してください。
- iPad用ヘリスコープレンズの設置角度によってはバーコード・QRコードの読み取り精度に影響が出ますので、必ずStep4の動作確認を行い、読み取りができる事を事前に確認してください。

Step2: Bee患者自動受付機の初期設定

Bee患者自動受付機MDM版の初期設定は、1. 端末ロック設定と、2. フォーカス固定設定の両方を行う必要があります。以下の手順に従い設定を行ってください。

1. 端末ロック設定

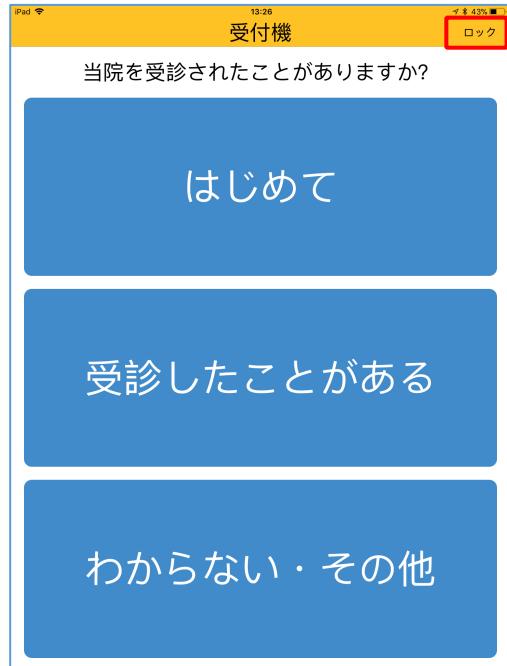
Bee患者自動受付機では、MDMという仕組みを用いてiPadを管理しています。これにより、iPadでBee患者自動受付機の機能だけが動くようロック(制限)できますので、患者様が誤操作をされた場合でも、受付できない状態になることはありません。

iPadをロックするためには、下記の操作を行ってください。

1. Bee患者自動受付機アプリを起動します。
2. 画面右肩に表示される「ロック」というボタンをクリックします。
3. 「ロック設定が成功しました」というメッセージが表示されると、ロック完了です。

【Note】

- ロックされると、iPadのホームボタンを押してもホーム画面に遷移しなくなり、Bee患者自動受付機アプリのみ利用できる状態になります。
- 電源ボタンでスリープとスリープの解除はできますので、診察後など使用しないときは、スリープ状態にしてください。



【こんなときは】 ロックを解除したいときは

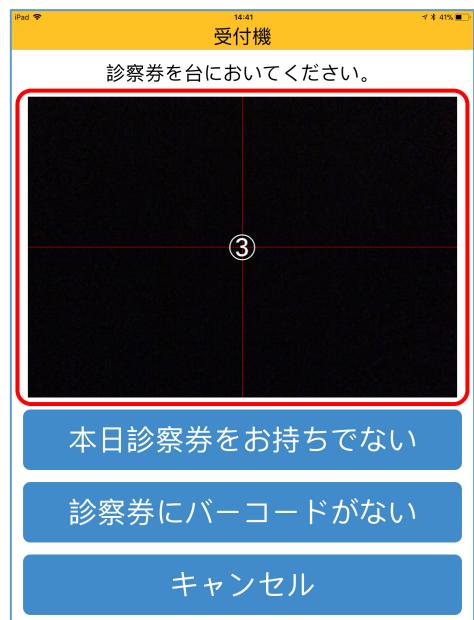
院内のネットワーク環境を変更されるなど、iPadの設定も変更する必要がある場合には、iPadのロックを解除して設定アプリを使用する必要があります。

ロックを解除したいときは、以下の操作を行ってください。

1. Bee患者自動受付機アプリを起動します。
2. 「受診したことがある」ボタンをタップします。
3. バーコードリーダーの読み取り画面で、下記の順番で画面をスワイプ・タップしてください。



4. 「ロック解除が成功しました」というメッセージが表示されると、ロック解除完了です。



2. フォーカス固定設定

Bee患者自動受付機では、患者様がカード置きに置かれた診察券から、印字されたバーコードやQRコードをカメラで撮影して診察券番号を読み取ります。この際、カメラのオートフォーカスを解除しフォーカスを固定することで、バーコードやQRコードの読み取り速度を向上させることができます。フォーカスを固定するためには、以下の操作を行ってください。

1. Bee患者自動受付機アプリを起動します。
2. 「受診したことがある」ボタンをタップします。
3. 診察券置きに、バーコードやQRコードが印字されていないカード等を置いてください(診察券の裏面等)。

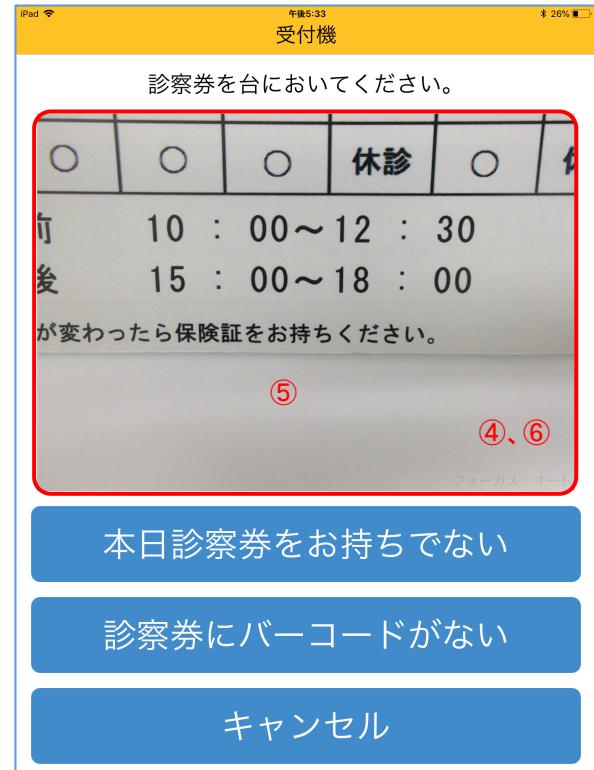
【Note】

- フォーカスを固定する際、カメラから診察券置きまでの距離目安をカメラで計測する必要があります。くっきりした線など、カメラが読み取りやすいカードなどを診察券置きに置く必要があります。
 - 診察券など、バーコードやQRコードの印字されたカードを置いてしまうと、コード読み取りが実行されてしまい、モード切替が行えませんので、ご注意ください。
4. バーコードリーダーの読み取り画面右下に、「フォーカス:オート」と薄いグレーの文字で表示され、フォーカスモードがオートになっていることを確認してください。

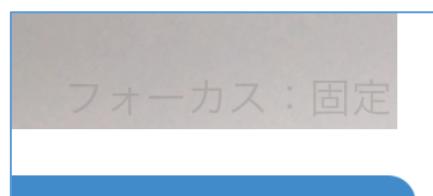


5. バーコードリーダーの読み取り画面で、下記の操作を行ってください。

3本指でタップし、画面に触れたまま指を下にスライドさせる



6. バーコードリーダーの読み取り画面右下に、「フォーカス: 固定」と薄いグレーの文字で表示されれば、フォーカスの固定は完了です。



【Note】

- フォーカスモードは、上記操作を繰り返すごとにオート→固定→オート…と変更されます。通常は、固定モードでご利用ください。

Step3: 3Beesアプリの設定

ここでは、3Beesアプリの基本設定の方法を解説します。Bee患者自動受付機を利用するには、1. Bee患者自動受付機の基本設定と、2. Bee順番管理の基本設定画面内にある番号票の印刷設定画面、双方の設定を行う必要があります。以下の手順に従い設定を行ってください。

1. Bee患者自動受付機の基本設定

1. 3Beesにログイン後、トップページから「Bee患者自動受付機」アプリを開いてください。



* 以降の操作は、“オーナー”または“管理者”のみが行うことができます。必ず“オーナー”または“管理者”がログインし、設定作業を行ってください。メンバーのロールは、画面右上の歯車アイコンメニューの[メンバー管理]から確認できます。

2. 受付処理が完了した際に画面に表示されるメッセージを編集します。
3. 出庫票(スタッフ用の受付票)が不要な場合は、「出庫票の印刷」をOFFに設定します。



2. 番号票の印字内容の設定

1. 3Beesにログイン後、トップページから[Bee順番管理]を選択し、[基本設定をする]をクリックしてください。



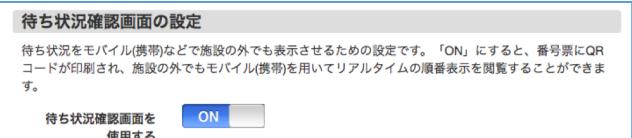
2. “番号票の印刷設定”ブロックで、番号票に印字する施設情報を選択します。

掲示する施設情報の設定

レシートプリンタに印刷する受付票や、オンライン順番取りの画面に掲示する基本情報を設定・編集できます。掲示内容は、右の「施設情報編集」から変更できます。

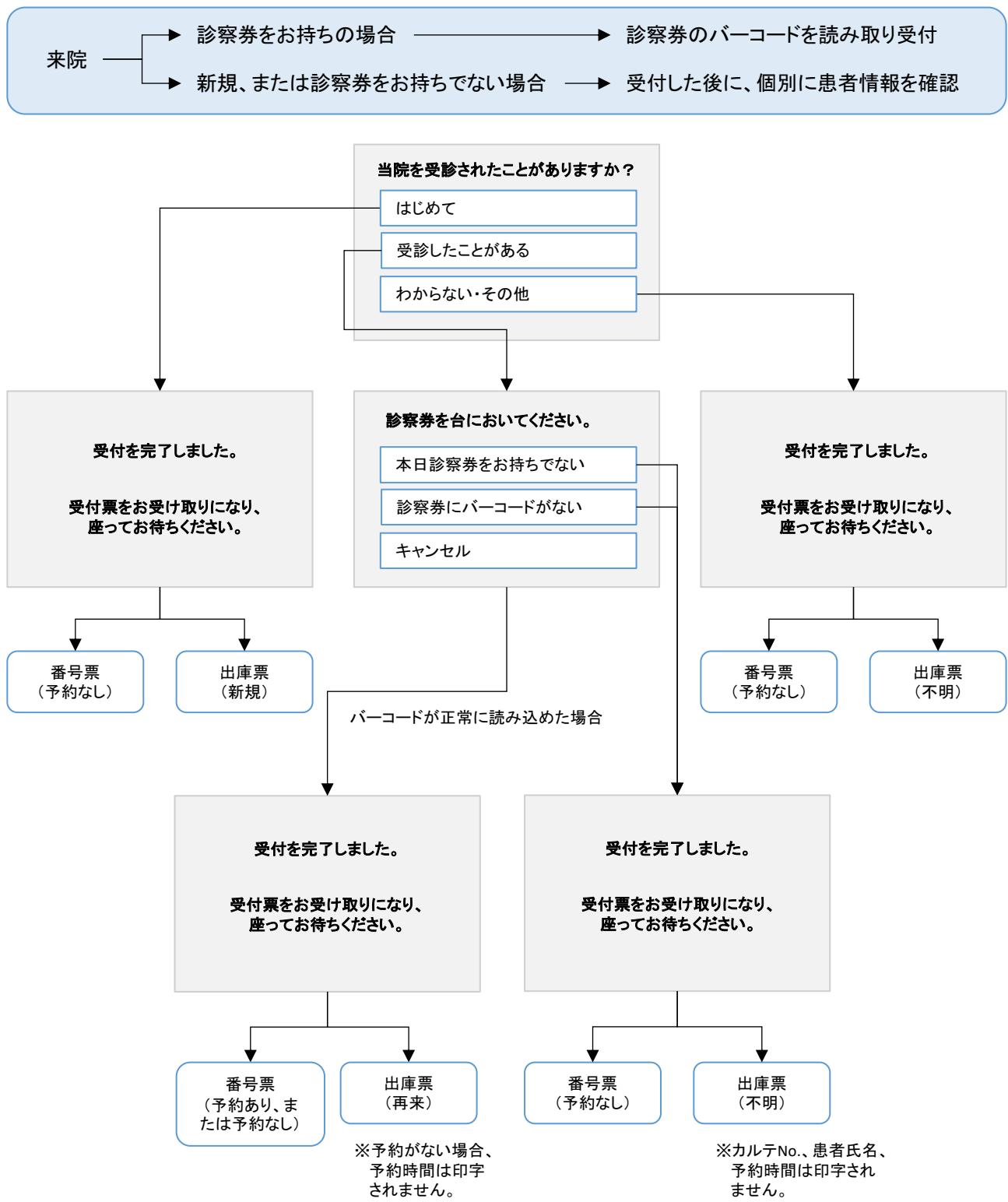
表示項目	内容	表示の有無
名称	スリービーズクリニック	<input checked="" type="button"/> ON
住所	東京都港区虎ノ門4-1-21 虎手（フキダ）第二ビル2階	<input checked="" type="button"/> ON
電話	03-6402-4770	<input checked="" type="button"/> ON
URL		<input checked="" type="button"/> ON

3. “待ち状況確認画面の設定”で、“待ち状況確認画面を使用する”を「ON」にすると、番号票にQRコードが印刷されます。QRコードを番号票に印刷すると、携帯端末などでQRコードを読み込むだけで、外出先からでも待ち人数や診察までの待ち時間の目安を確認できます。



Step4: 動作確認

アプリを起動し、画面の指示に従って、テスト患者の診察券等で受付ができるか動作確認してください。なお、Bee患者自動受付機は、下記のような画面フローで患者を受付可能です。



【番号票と出庫票】 Bee患者自動受付機では、下記のような番号票および出庫票が出力されます。

■ 番号票(患者様用)

A. 予約あり



B. 予約なし



■ 出庫票(受付用)

A. 新規



B. 再来



C. 新規・再来が不明の場合



こんなときは

電源が入らない、画面が表示されない

- バッテリが十分に充電されているかをご確認ください。

バーコードが読み取れない

- iPadを再起動して、正常に動作するかご確認ください。
- iPad(Bee患者自動受付機本体)の背面カメラ部から、iPad用ヘルスコープレンズが外れたり位置がずれていないかをご確認ください。

バーコードの読み込み後にエラーが表示される

- エクスチェンジが正常に起動しているかご確認ください。

プリンタのIPアドレスや読み取れるバーコード・QRコードを変更したい

- 3Beesカスタマーサポートまでご連絡ください。

※ Mac、iPadは、Apple Inc.の商標です。

※ Safariは、Apple Computer, Inc.の米国および

そのほかの国における登録商標または商標です。

※ Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国
およびその他の国における登録商標です。

※ Google Chromeは、Google Inc. の商標または登録
商標です。

※ Firefoxは、Mozilla Foundationの米国およびその
ほかの国における商標または登録商標です。

番号票が出来ない、出庫票が印刷されない

- レシートプリンターの電源が入っていることをご確認ください。
- ロール紙が切れていないかご確認ください。
- ロール紙が詰まっていないかご確認ください。
- レシートプリンターがネットワークに正しく接続されているかご確認ください。

その他、ご不明な点は、3Beesサポートセンターをご参照いただくか、販売店、または、3Beesカスタマーサポートにお問い合わせください。

【3Beesサポートセンター】

<http://support.3bees.com/hc/ja>

【3Beesサポートセンター／Bee患者自動受付機の使い方ガイド】

<http://support.3bees.com/hc/ja/articles/202998614>

製造元・お問い合わせ先

開発製造元 株式会社メディ・ウェブ

住所 東京都港区新橋6-13-1 第3長谷川ビル 3F

URL <http://www.mediweb.jp>

電話 0120-388-894 (平日 10:00~19:00)

メール info@3bees.com

URL <http://www.3bees.com>